

《二期会プレ・ソワレ》オペラとの出会い！

ローマ歌劇場『トスカ』の魅力語る～

演出家アレッサンドロ・タレヴィ氏を迎えて

無料トーク&コンサート

2017年1月21日(土)17:30開場 18:00開演(19:30終演予定)

イタリア文化会館 アニェッリホール
(千代田区九段南2-1-30 / 地下鉄「九段下」駅から徒歩10分)



ジャコモ・プッチーニが残したイタリアオペラの名作『トスカ』は、フランス革命後の混乱期にあるローマを舞台にした物語です。そこには、ファルネーゼ宮殿、サンタンジェロ城、聖アンドレア・デッラ・ヴァッレ教会など、今も実在する建物が描かれています。

オペラの世界初演は、1900年1月14日のローマ歌劇場(コンスタンツェ劇場)。現在のローマ歌劇場も、アレッサンドロ・タレヴィ氏の演出により、この当時の舞台美術を忠実に再現し現代に蘇らせたプロダクションを所有しており、2017年2月には、なんとその舞台が東京にやってきます。

今回は、本公演のために来日するタレヴィ氏を迎え、ローマ歌劇場と、ローマにゆかりの深いオペラ『トスカ』についての講演会を開催します。『トスカ』を鑑賞することは、ローマの道を歩くこと、そしてローマの生きた歴史を体感することでもあると言えるでしょう。タレヴィ氏の講演では、作品の中に描かれた「ローマ」、ドラマの歴史的背景、演出家としての作品解釈、演出コンセプトなどをお聴きいただけます。後半は、「歌に生き、恋に生き」や「星は光りぬ」など、オペラ『トスカ』から珠玉の名曲の生演奏もお楽しみいただけます。どうぞお越してください。



講師:アレッサンドロ・タレヴィ(演出)
Alessandro Talevi

ウィットウォーターズランド大学で音楽と歴史、英国王立音楽院でピアノ伴奏を学ぶ。2007年『ルサルカ』でヨーロッパ・オペラ演出賞、12年『ドン・ジョヴァンニ』でマンチェスター劇場賞最優秀演出、09年『ペレアスとメリザンド』でロイヤル・フィルハーモニック・ソサイエティ賞ノミネート、オーパングヴェルト誌イヤーブック2009で最優秀新人賞ノミネート。

近年の演出には、『アルバート・ヘリング』(フィレンツェ五月祭音楽祭)、『チェネレントラ』(トリノ王立歌劇場)、『イドメネオ』(フェニーチェ劇場)、『3つのオレンジへの恋』(フィレンツェ五月祭音楽祭)、『アンナ・ボレーナ』、『ロベルト・デヴリユー』等がある。劇場以外の場所での実験的な演出も手掛け、成功を収めている。英国王立アカデミー構成員。

講演:アレッサンドロ・タレヴィ(オペラ演出家)
コンサート:トスカ 高橋絵理
カヴァラドッシ 前川健生
ピアノ演奏 大藤玲子

演奏予定曲:G.プッチーニ『トスカ』より
〈妙なる調和〉
〈歌に生き愛に生き〉
〈星は光りぬ〉ほか

入場無料 ※事前のご予約が必要です
お申込受付:二期会チケットセンター

TEL.03-3796-1831(月～金:10:00～18:00 土:10:00～15:00 日祝=休 年末年始休=12/28～1/4)
FAX.03-3796-4710(24時間受付)
ticket@nikikai.net



二期会チケット

検索

FAXなら今すぐお申込み！(入場整理券をお送りします)

公演日	ご来場人数(4名様まで)	関連公演:ローマ歌劇場との提携公演・東京二期会オペラ劇場 プッチーニ『トスカ』 2017/2/15(水)18:30・2/16(木)14・2/18(土)14・2/19(日)14. 東京文化会館大ホール 指揮:ダニエーレ・ルスティオーニ 演出:アレッサンドロ・タレヴィ 管弦楽:東京都交響楽団
2017年1月21日(土)	()名様・全自由席	
お名前:	TEL番号:	FAXまたはe-mail:
ご住所:〒		

FAX:03-3796-4710 E-mail: ticket@nikikai.net 二期会チケットセンター

主催:公益財団法人東京二期会 共催:イタリア文化会館